

- 問1 313年にキリスト教を公認し、のちにローマ帝国の国教化へとつながった命令を何という？
- 問2 紀元前2500年頃に栄えた文明が誕生した、アジアの川の名前を何という？
- 問3 インダス文明が発展したことで知られる、現在のインドやパキスタンを流れる川を何という？
- 問4 黄河流域で発展した中国文明において、祭祀などの目的でつくられた金属製の道具を何という？
- 問5 旧石器時代の人々は、何という道具を使わず、獲物を追って移動しながら生活していましたか？
- 問6 古代中国の黄河流域で、亀の甲羅や動物の骨に刻まれて占いに使われた文字を何という？
- 問7 紀元前5世紀頃のアテネで、成人男性の市民が直接政治に参加した体制を何という？
- 問8 中国の万里の長城は、北方のどのような人々の侵入を防ぐために築かれたか？
- 問9 孔子の死後、彼の弟子たちが教えをまとめた書物を何という？
- 問10 旧石器時代の人々が、石を打ち砕いて作った狩りや採集のための道具を何という？
- 問11 紀元前16世紀ごろ、中国で興った最古の王朝が発展した地域を何という？
- 問12 旧石器時代の遺跡として重要な岩宿遺跡がある県はどこ？
- 問13 秦の始皇帝が築き始め、その後、漢の時代にも整備された北方の騎馬民族を防ぐための巨大な城壁を何という？
- 問14 メソポタミア文明で使われた楔形文字を刻み込むために使用された、やわらかい素材を何という？
- 問15 エジプト文明において、神格化された王として絶対的な支配権を持った人を何という？
- 問16 川の氾濫時期を知るために発達した天文学に基づき、古代エジプトで使われた暦を何という？
- 問17 エジプト文明を発展させるきっかけとなった、アフリカ大陸を流れる川を何という？
- 問18 チグリス川とともに、現在のイラク付近で古代文明が栄えた流域を何という？
- 問19 イスラム教の信者が、日々の礼拝や集団での祈りのために利用する宗教施設を何という？
- 問20 甲骨文字が変化し、現代の中国でも使用されている文字の体系を何という？
- 問21 メソポタミア文明が栄えた、二つの川のうちの一方で、西側の川を何という？
- 問22 中国文明において、高度な技術で製作された祭祀や礼器などに用いられた金属器を何という？

答え合わせ・解説

問1	答え ミラノ勅令	コンスタンティヌス大帝によって出されたミラノ勅令は、キリスト教を含むすべての宗教の自由を認め、これまで行われてきたキリスト教徒への迫害を停止させる画期的な出来事でした。これにより、信徒の財産が返還されるなど、宗教活動が公的に保証されました。
問2	答え インダス川	インダス川はヒマラヤ山脈を水源とし、インド亜大陸を流れる大河です。この流域では紀元前2500年頃からインダス文明が興りました。レンガ造りの計画的な都市が建設され、排水設備が整った整然とした生活空間が作られたことが発掘調査で判明しています。
問3	答え インダス川	インダス川流域では、雨季と乾季のサイクルに合わせて農業が営まれました。この川の恩恵を受けることで、モヘンジョ・ダロやハラッパーといった巨大な都市が形成され、食料が安定したことで人口も増加しました。
問4	答え 青銅器	青銅器は、銅と錫の合金を型に流し込んで作られた道具で、当時の王が権威を示す祭祀用の器として重宝されました。同時に、神への問いかけを亀の甲羅や牛の骨に刻んだ「甲骨文字」が使用され、これがのちの漢字の源流となりました。
問5	答え 土器	土器は、粘土を成形し焼いて作った容器です。水を入れて火にかけることで、煮込み料理などが可能になりました。土器が登場しない旧石器時代は、食材を直火で焼くなどの調理法に限られていました。
問6	答え 甲骨文字	亀の甲羅や牛の肩甲骨などを火で焼き、生じたひび割れの形で吉凶を占いました。その結果を刻み込んだものが甲骨文字です。この文字は、象形文字（ものの形をかたどった文字）を中心としており、現代使われている漢字の直接的な祖先となりました。
問7	答え 民主政	成人男性の市民全員が、民会に参加して重要な方針を決定する直接民主政が行われました。くじ引きで役人を選ぶなど、市民が平等に公職に就ける工夫がなされました。ただし、奴隷や女性、外国人には参政权がありませんでした。
問8	答え 遊牧民族	遊牧民族は騎馬戦術に長けており、中国の農耕地帯へしばしば侵入しました。これを防ぐために、中国の歴代王朝は長大な防衛壁である万里の長城を建設しました。
問9	答え 論語	『論語』は、孔子の言葉や彼と弟子たちの対話を簡潔に記録した書物です。「温故知新」などの有名な言葉も多く含まれており、人間の生き方や理想の政治像が語られています。
問10	答え 打製石器	打製石器は、石を他の石で打ち砕き、刃や尖った部分を作った道具です。投げ槍の先や、獲物を解体するためのナイフとして使われました。非常にシンプルな作りですが、用途に応じて形が工夫されており、当時の生存のための技術を象徴するものです。
問11	答え 黄河流域	黄河は中国北部を流れる大河であり、この流域で紀元前16世紀ごろに「殷」という王朝が成立しました。黄河のほとりでは粟などの穀物栽培が盛んになり、人々が定住することで文明の基礎が築かれました。殷は青銅器を用いた高度な文明であり、王による政治や祭祀が行われていました。
問12	答え 群馬県	1946年、現在の群馬県みどり市付近で、偶然にも地層から打製石器が発見されました。これにより、日本列島の旧石器文化が学問的に認められるきっかけとなりました。この地は、日本の人類の起源を探る歴史の出発点として位置付けられています。
問13	答え 万里の長城	万里の長城は、農耕社会である中国を守るために築かれた巨大な防衛線です。秦の始皇帝が各地の城壁をつなぎ合わせて築き始め、漢の時代には西域への交易路を守る役割も兼ねて、さらに広範囲に整備が続けられました。
問14	答え 粘土板	この地域で豊富にとれる粘土を平らな板状にし、まだ柔らかいうちに葦（あし）の茎を削ったペンで文字を刻みました。乾燥または焼成することで硬くなり、長期間保存が可能な記録媒体として、行政や商業の取引記録などに広く活用されました。
問15	答え ファラオ	ファラオは古代エジプトの王の称号であり、政治の最高責任者であると同時に、神々の化身として崇拜される宗教的指導者でもありました。彼らの死後は永遠の命を得ると信じられ、その威厳を示すために巨大な墓であるピラミッドが建設されました。
問16	答え 太陽暦	古代エジプト人は、特定の星が昇る時期を観測することで、氾濫の始まりを予測しました。これが1年を365日とする太陽暦の原型となりました。
問17	答え ナイル川	ナイル川のこの性質により、川沿いでは古代から安定した農業が営まれました。毎年決まった時期に氾濫するため、人々はいづ種をまき、いつ収穫すべきかを知るための暦を発達させる必要がありました。これにより文明が発展しました。
問18	答え メソポタミア文明	メソポタミアとは「川の間の土地」という意味です。ここでは世界最古の都市国家が形成され、洪水などの自然災害への対策として数学や天文学が発達しました。また、粘土板に刻む独特な文字が使用されたことでも有名です。
問19	答え モスク	モスクは礼拝を行う場所であり、美しいドームやミナレット（塔）が特徴です。建物内には偶像を置かず、メッカの方角を示す壁のくぼみであるミフラーブが設けられています。
問20	答え 漢字	漢字は、象形文字から派生した表意文字です。秦の始皇帝による文字の統一を経て、書体が整えられました。数千年にわたり、歴史的な記録や文学、法律などの記述に使われ、東アジアの文化圏において中心的な役割を担いました。
問21	答え チグリス川	チグリス川とユーフラテス川は定期的に氾濫し、そのたびに肥沃な土壌が供給されたため、農業が急速に発展しました。
問22	答え 青銅器	青銅器は、銅と錫の合金で作られた器です。武器や農具のほか、神をまつる祭祀や、一族の権威を示す礼器として作られました。特に殷の時代のものが有名で、複雑な文様が施されているのが特徴です。